



# 信号機が消えている場合の通行方法について

災害や計画停電により、信号機が滅灯（信号機が表示されない状態）している場合は、次のことに注意してください。

外出は控えてください



- 停電している地域においては、自動車・二輪車・自転車の移動は、できる限り控えるようお願いします。
- 外出される場合は、出発前に電力会社のホームページ等で、停電している地域に関する情報を確認してください。

- 信号機が滅灯している交差点等に交通整理を行う警察官がいる場合には、警察官の手信号に従って通行してください。
- 信号機が滅灯している交差点等に交通整理を行う警察官がいない場合には、交差点等の手前で一時停止をして、周囲の歩行者や車両を確認した上で、速度を十分に落として通行してください。

自動車や自転車の場合は・・・



歩行者の場合は・・・

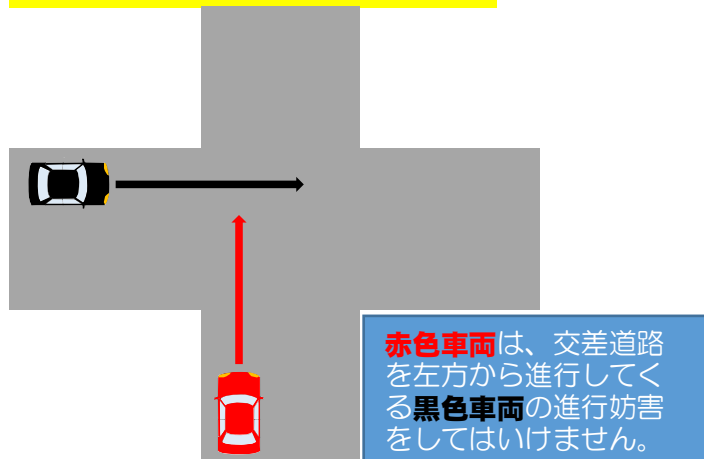


- 日没後の不要な外出は控えてください。
- 小型ライトや反射材を活用して、自分の居場所を知らせる工夫をしてください。
- 明るい服装を心がけてください。
- 信号機が滅灯している横断歩道では、無理に横断することなく、横断歩道橋や直線で左右がよく見渡せる場所等に迂回してください。

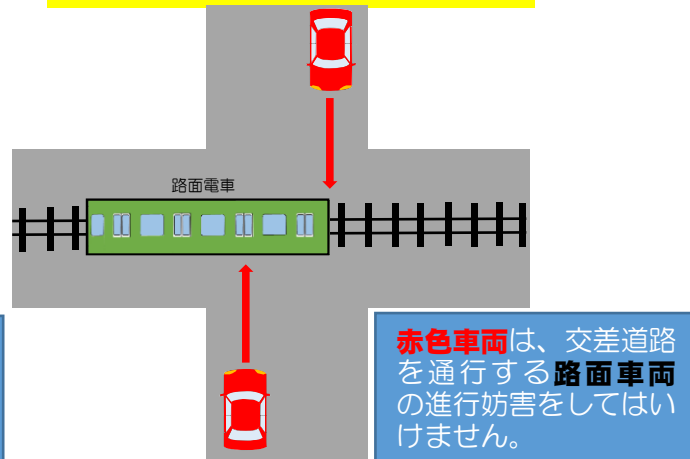
「安全は全てに優先する」意識を持って安全行動に心がけましょう

停電などで信号機が消え、交差点に警察官がいない場合、車両は次のようなルールに従って安全に進行しましょう。

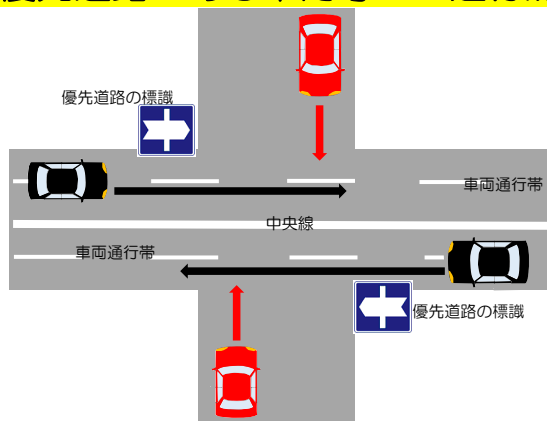
### 左方車両への進行妨害の禁止



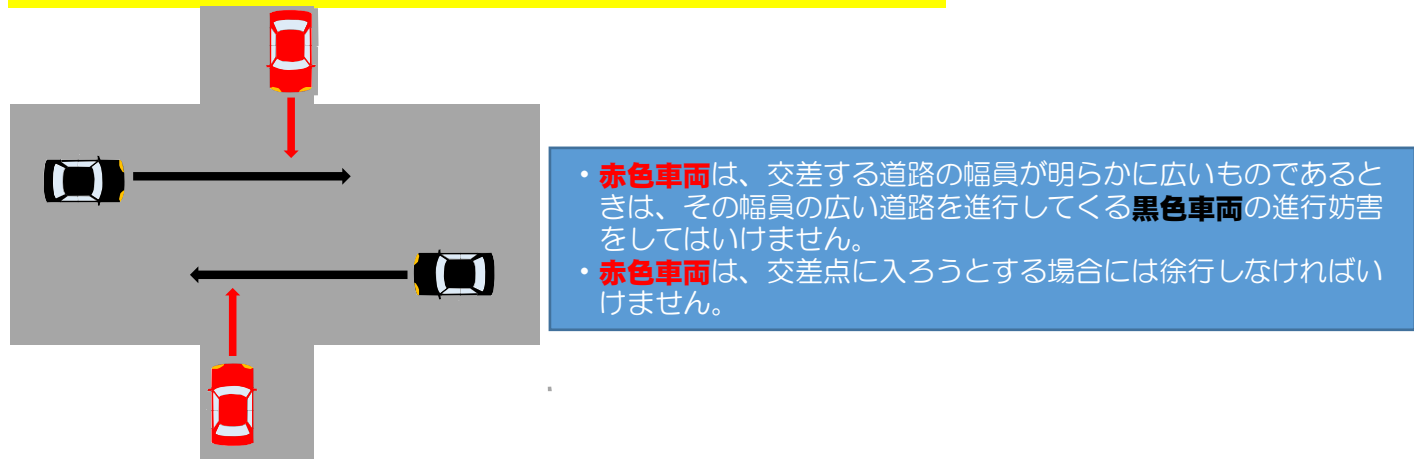
### 路面電車への進行妨害の禁止



### 優先道路にある車両等への進行妨害の禁止



### 幅員が明らかに広い道路の進行車両への進行妨害の禁止

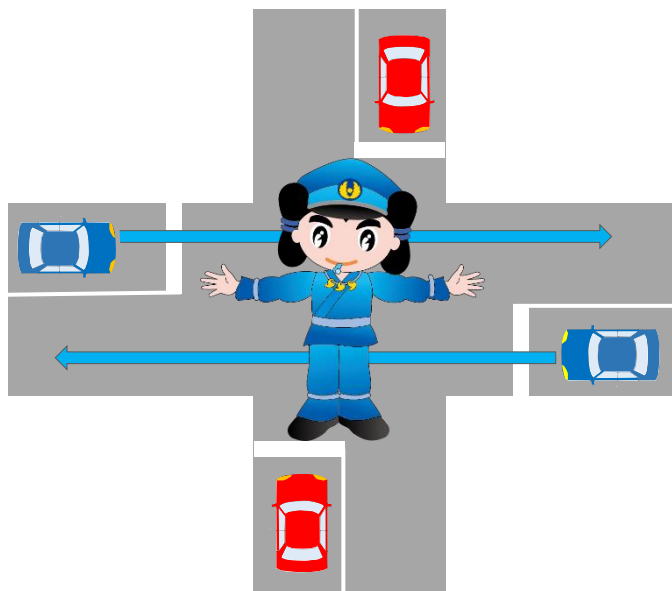


※黒色車両も優先とはいえ安全確認を徹底し、お互いに交通事故防止を意識した運転を心がけましょう。

# 警察官の手信号とは

【警察官が、腕を横に水平にあげている場合】

- 警察官の左右の道路は青信号
- 警察官の正面と背面の道路は赤信号



【警察官が、腕を垂直にあげている場合】

- 警察官の左右の道路は黄信号
- 警察官の正面と背面の道路は赤信号



【警察官が、灯火を横に振っている場合】

- 警察官の左右の道路は青信号
- 警察官の正面と背面の道路は赤信号



【警察官が、灯火を頭上にあげている場合】

- 警察官の左右の道路は黄信号
- 警察官の正面と背面の道路は赤信号



# 災害が発生したら



## 【車を運転中の場合】



周囲の状況に応じて、あわてることなく、非常点滅表示灯をつけるなどして周囲の車に注意を促した後、急ブレーキをさけ、ゆるやかに速度を落としてください。



車を置いて避難するときは・・・

- できるだけ道路外の場所に移動。
- やむを得ず道路上に置いて避難するときは、急ハンドルや急ブレーキをさけ、できるだけ安全な方法により道路の左側に寄せて駐車。
- エンジンを止め、エンジンキーはつけたままとするか運転席などの車内の分かりやすい場所に置くこととし、窓を閉め、ドアロックしない。



カーラジオ等により継続して災害情報や交通情報を聞き、その情報に応じて行動してください。



引き続き車を運転するときは、道路の損壊、信号機の作動停止、道路上の障害物などに十分注意してください。

## 【車を運転中以外の場合】



津波等から避難するためやむを得ない場合を除き、避難のために車を使用しないでください。

